

平成30年第1回(2月)臨時会で審査

【議案第1号】平成29年度香美市一般会計補正予算(第10号)

- ◎ 不足が見込まれる木造住宅支援事業費補助金の追加
- ◎ 設計変更の必要が生じたことによるがけくずれ住家防災対策事業の追加
- ◎ 健康センター管理運営委託料の追加
- ◎ 国道195号用地の売払収入の追加 など

【議案第2号】香美市課等設置条例の一部を改正する条例の制定について

【議案第3号】財産の処分について

【専決処分事項の報告について 報告第1号～6号】

健康センターセレネ
セレネ費の会費返金は
何人が対象になるか。
また、期間延長者は。
A 92名と1団体で、
退会者については、現
時点での把握はできて
いない。

Q 香北健康センター
セレネ費143万9千
円の算定根拠と休館中
の従業員への対処は。
A 台風以降の残った
期限分を日割り計算し
た額で、職員は研修や
施設全般の点検のため
雇っている。

Q 健康センターセレ
ネは温水プールのため
腐食が進んだのか。
A カルキの塩素が天
井に回った。確かに劣
化はしている。

Q 会費返金は保険の
対象になるか。
A 保険の対象は、あ
くまで原形復旧が前提
となり、会員券は対象
にならない。

Q 木材住宅支援事業
費補助金の申請の現状
と金額の内訳は。
A 平成27年度から実
施で8件、28年度は18
件、29年度は現時点で
19件。利用件数増によ
り予算オーバーで、不
足分の541万3千円
を計上した。

Q 土地売払収入
土地売払収入の査
定根拠と地目は。
A 1平方メートルが450
0円から1万5千円程
度まで。7筆全て田に
なるが、鑑定評価地目
は雑種地である。

議案第2号
Q 商工観光新設
商工観光部門の強
化と人員体制は。
A 新たに課長を配置
し、専門として商工観
光部門に注力できる。

報告第1～6号
損害賠償の額と和解
Q 公用車の事故の内
容については。
A 職員がドアを開け
た瞬間に強風にあおら
れて左側に駐車してい
たドアに接触し損傷し
た。

報告第3号
Q 事故後の対応につ
いて。
A 十分に注意して取
り扱うように指導して
いる。

鏡野中武道館及びプー
ル新築工事の契約変更
Q 設計変更する金額
に統一的な決まりは。
A 決まりはない。

Q ボーリング調査で
推定地盤を設計してい
るが、十分でなかった
のか。
A 5カ所を行いサン
プルを取ったが、現場
は複雑な地形であった
ため十分な把握ができ
なかった。



若者の夢をかなえるプロジェクト「スペシャル大旗フラフ」
2/28終了 事務局 (株)香北ふるさとみらい

平成29年度一般会計補正予算を全会一致で可決

補正予算第11号

【歳入】

◇商工費

Q 商工会経営改善普及事業補助金返還金がある。商工会は産業振興条例でもうたわれているが、今後の対応として、市から県への働きかけ等は。

A 直接の働きかけは行っていない。香美市商工会から県連を通じて県へ働きかけがされている。県の状況はつかんでいない。

指導員3名配置のための基準は満たしているが、事務局長設置基準のクリアは予断を許さない状況である。

【歳出】

◇ホテル名商標登録

Q 「ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート」の商標登録は必要か。

A 全国的にホテルの登録状況はまちまちである。無関係の者が商売目的で商標登録をする危険もある。

そうなれば、広告はもちろんホームページ等の運営にも支障を来す。それを予防するために行うものである。



(その他の補正)

【歳入】

◇保育料

民生使用料で保育料の積算根拠については、市立保育園の利用人数が増加したことによる追加。

【歳出】

◇保健事業費

検診委託料の減額は、受診者が少なく受診率が伸びなかったため。



補正予算第12号

【歳出】

◇寄宿舎管理運営費

中学校費の香美市立寄宿舎「啓明寮」の入寮生の居住費補助金は文部科学省が会計検査院から要綱の不備を指摘され、それに伴い補助対象者減により補助金の一部を返還する必要が生じた。

今回、文部科学省から高知県教育委員会を通じて6キロ未満の生徒は対象外であり、6キロ未満の生徒として受領済みであった、平成24年度から平成28年度までの補助金の国への返還が指示された。

項目別の補正額と合計額

(単位：千円)

歳入	当初予算	補正額	計
1. 市税	2,474,761	0	2,474,761
2. 地方譲与税	135,770	0	135,770
3. 利子割交付金	7,043	0	7,043
4. 配当割交付金	9,021	0	9,021
5. 株式等譲渡所得割交付金	5,559	0	5,559
6. 地方消費税交付金	475,000	0	475,000
7. ゴルフ場利用税交付金	15,192	0	15,192
8. 自動車取得税交付金	18,566	0	18,566
9. 地方特例交付金	9,562	552	10,114
10. 地方交付税	6,690,000	33,813	6,723,813
11. 交通安全対策特別交付金	3,815	0	3,815
12. 分担金及び負担金	54,873	▲ 3,618	51,255
13. 使用料及び手数料	956,382	12,851	969,233
14. 国庫支出金	2,216,895	▲ 166,076	2,050,819
15. 県支出金	1,468,215	343,531	1,811,746
16. 財産収入	28,255	106,388	134,643
17. 寄付金	251,001	0	251,001
18. 繰入金	1,295,454	345,864	1,641,318
19. 繰越金	2,000	52,140	54,140
20. 諸収入	236,230	51,276	287,506
21. 市債	2,160,406	251,002	2,411,408
計	18,514,000	1,027,723	19,541,723

歳出	当初予算	補正額	計
1. 議会費	152,206	▲ 3,849	148,357
2. 総務費	2,173,885	67,282	2,241,167
3. 民生費	5,881,787	103,314	5,985,101
4. 衛生費	1,392,733	▲ 12,902	1,379,831
5. 労働費	1	0	1
6. 農林水産業費	1,067,806	281,656	1,349,462
7. 商工費	187,667	▲ 19,682	167,985
8. 土木費	1,856,432	▲ 415,551	1,440,881
9. 消防費	1,331,898	▲ 50,778	1,281,120
10. 教育費	1,896,810	359,109	2,255,919
11. 災害復旧費	211,681	714,866	926,547
12. 公債費	2,238,238	▲ 6,335	2,231,903
13. 諸支出金	92,856	10,593	103,449
14. 予備費	30,000	0	30,000
計	18,514,000	1,027,723	19,541,723

